

どうもこんにちは。電気科の Ue.N.Owen です。このブログ?を読んでもくださりありがとうございます。

～～

今日は雲量 8 という絶妙にコメントし難い天気の中、現地の台湾学生 3 人、日本人 4 人で高雄・旗津周辺を観光しました。下にそのロケーション一覧を書いてみます。

～駅集合～

- ・コンテナで作られた巨大なメビウスの輪があるアートストリート
- ・一度ホテルかと思ふほど綺麗なショッピングモール
- ・本場の爆弾小籠包
- ・デカスギイ!な本屋さん

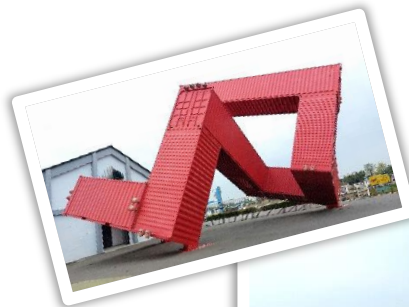
～フェリーで湾越え～

- ・思いっきり昼に来たナイトマーケット
- ・砂浜が砂漠レベルに広い海岸

～戻ってくる～

- ・ちゃんと夜に来たナイトマーケット

～帰ホテル～



まとめるとこんな感じででしょうか。全部書くと論文のようになってしまうので、抜粋してご紹介します。



アートストリートには、台湾の明るい民族性がよく表れた自由奔放な作品がたくさんありましたね。壁一面のスプレー絵には度肝を抜かれたものです。

その後路面電車に乗せてもらい、高雄の中心部まで移動。黄金時代のアメリカを彷彿とさせる巨大で現代的なショッピングモールへ遊びに行きました。そこで肉汁たっぷりの小籠包とタピオカミルクティーを頂き、旅の疲れを癒したところで本屋さんで Taiwanese Electromagnetism の本を探しに行った…のですが、残念ながら見つかりませんでした…。代わりに中国語に訳されたラノベや東方 project の書籍を発見し、勝手にテンションが上がっていました(笑)。一緒にまわっていた台湾人の F くんは、建築関係の本や日本から輸入された本(タイトルは詳しく書けませんが、コミュ障バンドガールのお話など)を紹介してくれました。

その後路面電車で海岸沿いに移動し、淡路島を思い出させるフェリーで対岸に移動し、真っ昼間にナイトマーケットへ。それでも意外と盛り上がっていて、驚いたのを覚えています。F くんおすすめのタピオカ(本日 2 杯目)を飲み、謎果実のジュースを飲み…どこか日本のお祭りにも似た雰囲気を楽しみました。

その後、謎果実ジュースを片手に海岸へ。最初に感じたことは、砂浜がとにかく広い!!そして砂が粉雪のよう

にふわっさら。波が高い!!日本とは似ても似つかない海辺で、懐かしさと新鮮さを同時に味わう不思議な気分…。みんなで写真を撮り、砂浜に私たちの名前を残し、母なる海に別れを告げました。



その後乗ってきたフェリーで別れを告げたはずの海を渡り、高雄中心部のナイトマーケットへ。約 200 円で買った 2L のキウイジュースに驚かされながら、ファ○チキの 4,5 倍はあるチキンを頬張り、ラム肉にかじりつき…。ああそうだ、F くんから臭豆腐を分けられましたね。匂いキツイけどあれとても美味しいですよ!匂いがキツイだけで。

お腹いっぱいになったころにはもう夜に。F くんら台湾人学生さんにホテルまで送ってもらって、今日は終了。帰り道で聞いたのですが、台湾には 100 を超えるナイトマーケットがあるようです。すごいや…。

帰ってきたころにはもう 21 時。洗濯機の使い方がわからず苦戦したり、ベッドじゃんけんで負けてソファー寝(2 回目)が決まったりしましたが、とても楽しい 1 日でした。

長くなりましたが、私の 3/10 はこんな感じでしたね。

これを見ている学生さんも、どうですか?台湾研修。とても楽しいですよ。

